



ぴらぴだより

No.5. 2022. 7. 26

ランチから見える風景・・

それは 木もれ陽の中の子どもたちの、あるときはナポリタン食べましたの顔(オレンジ)
それはザーザー雨降りの日の子どもたちの、あるときは桑の実ジャムたくさんパンにつけた
んだねの顔(ムラサキ)

いつも少食のあの子が、きょうは小さな声で「おかわりください」ってきてる！

たべおわってピカピカのお皿を毎回見せてくれるニカッと笑った顔。

「きょうのあたりはなあにー？」に答えるわたしたち「きょうのあたりは〇〇～」

当たり例：：全部カットしたつもりで切れてなかったそのまんまウィナー、出汁をとったコンブ、ローリエ、お味噌汁に入ってるあの子が持ってきてくれたおやさい…

「大盛りにして！」

「きょうは10回おかわりする！」宣言、「たべられなかった…」「デザートくーだーさい」

.....

“食べもの文化”という月刊誌より。

去年、食育に対する国民の意識を把握するため2020年12月に実施した「食育に関する意識調査」の調査結果が公表されました。

その結果から、『心と体を健康にする食べ方は、栄養バランスのよいものをただ食べさえすればよいわけではありません。どのように食べるかということが重要です。豊かな食事とは「食事を楽しくとること」がとても大切なのです。』とありました。

おしゃべりのあの子ども、黙々と食べるあの子ども、ゆっくりゆっくり食べるあの子ども、みんなで一緒に食べる大きなあのかたまりが、心地よい空間でありますように。。

：はるこ

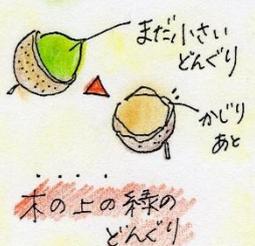


木のいきもの子育てばなし 8月

「空飛ぶ座布団」って何のことだと思いますか？これ、森に棲むリスの仲間「ムササビ」のニトヒンです。夜行性なので出会うことはなかなか難しいですがなんと先日、まゆさんとくりの子どもたちがカラスに追いかけられるムササビの子をみたとか！天敵はカラス、テンなどで、ほとんど一生の間を樹上ですごします。ですので、食事も木になる物(芽、葉、木の実、花)を樹上で食べます。森を歩くと、ムササビの食べ跡はたくさんみつかります。今の季節は小枝や種々のどんぐりやミミジの種など。少し前はやわらかな葉っぱを食べていました。左右対称の食べあとで葉の先しか食べないのです！ぜひ、夜の森のムササビに想いをはせながら探してみてください！



目は
滑距離を
測るため前についている
(リスは下黄)
樹上生活のため
つめはすごい



まだ小さい
どんぐり
かぶり
あて
木の上の緑の
どんぐり

どんぐりの木の下に
かじられた(ぼうし)がいくつも...



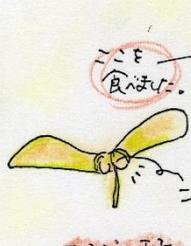
ニトヒン
もたいたまーい
と思って
しり
(葉)

木の葉



どんぐりの葉

どんぐりの葉



こけ
食はた
この種の
部分

ミミジの種



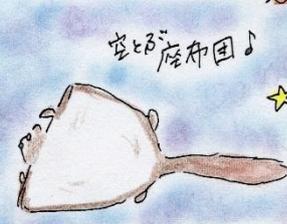
ミミジの葉

ミミジの葉

葉っぱは手でとって半分に折って食べます。
先だけ



ムササビの
大きさ
頭～
尾の先まで
70～80cm
体重は
1kg以上
子育ては
お母さん
1人で、
お母さん
2頭の
子を
育てます。



空飛ぶ座布団♪
滑空距離は平均数10m
max120m. 200mの大記録も!



疲れた...
あか...
重い...
たこ...
1人でねて...
おアサ
マンボウ

ムササビの活動開始時間は日没後30分～とおもりのことにはだいたい決まっていますが、子育て中(特に授乳中)は2～4時間ほど遅くなる事が多いです。でかける前の子どもの世話はやはり大変なのです。そしてお母さんはエサを食べに森へでかけても子どもの様子をみたり、授乳に帰ってきたりと大忙し。ねる時もいつも子どもがお腹の上。夏は辛そう～!とついつい感情移入してしまうオムたよのだけ。 : 葉々東



夏のあつ日の
巣の中は...?
勝手にムササビの気持ちを
代弁してみたい。(笑)

たんたん はたけ

7月23日は、夏の暑さが
本格的になる時期を表す『^{たいしょ}大暑』でした。

空は青く、じりじりとお陽さまが照りつけ、虫たちの
音が幾重にも響きわたる...

夏だなあー！とワクワクします。

信州に来て、夏の短さを感じているのもあって、

愛おしさも増しています。ひらひらの森で、田んぼで、
畑で、生命力をたくさん感じながら過ごしているのは
有難いことです。

田んぼでは... 少しずつ大きくなってきた稲が、そろそろ
花を咲かせ、穂をつける時期に入ります。

稲の根が傷つきやすくなりますので、田んぼに入りの
草取り作業は終わりとなります。

毎週水曜日の草取りのご協力、

ありがとうございます。

畑では、きゅうりやトマトの収穫が始まっています。



《 お知らせ 》

7月7日七夕飾りの短冊に、おおくりの柚琉くんがおしゃべりしながら「戦争がなくなりますように」と書いていました。近くでじっと聞いていた、くりの優太郎さんと紺太くんが「ぼくもそうやって書く」と言い、二人で同じようにピストルの絵を描き、そこに×を書いて「戦争がなくなりますようにって書いて」と持って来ました。すると、近くにいたまつぼっくりの慧真ちゃんと瑠璃くんも描いた絵を持って来て、「戦争、しなくなりますようにって書いて」と持って来ました。大きい人たちの会話を聞いて心動かされていたんですね。午後、みんなで「みんなの願いが届きますように」と言いながら、短冊を飾った竹を燃やし、立ちのぼって行く煙をじっと見上げました。

それからまた、あつという間にいろいろなことが起こっている世情です。世の中のざわざわ…小さな子どもたちにも届いてしまっていること、胸が苦しくなってしまいます。日々の絵本の時間でいのちのこと、平和のこと…意識しながら子どもたちと考え合っていきたいと思いつつながら過ごしてきた一学期でした。

一学期を共に歩んで下さって、ありがとうございました。どんぐりさんのご家族はぴっぴの家族になり、どんな変化がありましたか。大人にとっては、あつという間の4ヶ月でしたが、子どもたちはたくさん心動く毎日だったことでしょう。今年度のどんぐりさんたち、トイレで眠ってしまう人あり早弁あり…「お腹空いたから食べる！」堂々とした在り方に感心してしまいます。自分で考えて自分で行動を起こして…たくさん笑わせてもらいました。

森作りや日々の田畑作業のお力添えもありがとうございました。

長いお休みに入りますが、心と身体を充分休める時、ご家族で楽しめる時になりますように。また二学期の歩みを元気に始められますように。

8月24日(水)を楽しみにお待ちしておりますね。

：中澤真弓

8/21(日) 森作り 9:00～ ※ご協力をお願いいたします。

※日ごろの森作りはお申し込みして頂いていますが、二学期始業日前ですので、今回は当日の参加で大丈夫です。

※作業内容も当日黒板にてお知らせいたします。

22(月) スタッフ研修日、打ち合わせ・作業

23(火) スタッフ救命救急講習受講、二学期準備日

24(水) 二学期始業日

※登園時間 9:00～9:15

※水曜日ですが、みんなでぴっぴランチを頂きたいと思います。おにぎりは不要です。

※ぴっぴだよりお知らせ版配布

○夏休みに入るぴっぴの森ですが、周辺地域の皆さまが滞在される時期になります。ぴっぴの森は自由に入れますが、大切な保育場所であり、公園ではありませんので使用規定があります。お使いになりたい場合は届け出が必要になりますので、スタッフにお声掛けください。